

### 地域振興・機体活用プロジェクト『空恋』 ソラシドエアと鹿児島県霧島市が包括的連携協定を締結 “鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流50周年アニバーサリー号”

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:高橋 宏輔)は、2023年1月24日(火)、鹿児島県霧島市と地域社会発展に寄与することを目的とした包括的連携協定を締結しました。

鹿児島県霧島市は、ソラシドエアの地域振興・機体活用プロジェクト『空恋～空で街と恋をする～』の30番目のパートナーとして、2021年4月から約1年半の間、岐阜県海津市との共同プロジェクト機“鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流50周年アニバーサリー号(愛称:かいづっち・茶ノミコくん号)”を運航しました。

※岐阜県海津市とは2023年1月17日(火)に包括的連携協定を締結  
(参照:広報第22-086「ソラシドエアと岐阜県海津市が包括的連携協定を締結」)

鹿児島県霧島市とソラシドエアは、空恋プロジェクトを通し、地域の魅力をご搭乗のお客さまをはじめ、全国の皆さまへPRすると共に交流を深めてまいりました。

このたび“鹿児島県霧島市・岐阜県海津市姉妹都市交流50周年アニバーサリー号”が約1年半のフライトを終えたことを契機に、包括的連携協定を締結する運びとなりました。ソラシドエアと鹿児島県霧島市は、今後も一層連携を強め、観光や地域産業、地域文化の振興、地域貢献を目的として、エアラインと自治体が相互連携した様々な取り組みを行ってまいります



ソラシドエア社長  
高橋 宏輔

霧島市長  
中重 真一

◆空恋プロジェクト: <https://www.solaseedair.jp/campaign/sorakoi/>

#### <鹿児島県霧島市のご紹介>

霧島市は、県本土のほぼ中央部に位置し、空港や高速道路、鉄道が交差する交通の要衝で、北部には日本で初めて国立公園に指定された霧島連山が広がり、南部は広大な平野から錦江湾に浮かぶ桜島を望むことができます。

また、電子部品・デバイス、自動車部品、精密金属加工など日本を代表する企業が立地する先端技術都市であり、国指定の重要文化財で日本の建国神話にまつわる霧島神宮など、歴史ある観光スポットや、全国トップレベルの泉質数を有する温泉郷のある観光都市でもあります。

「食」は、鹿児島ならではの黒牛・黒豚・黒さつま鶏をはじめ、伝統製法で造られた福山の黒酢、高い香りと深い旨味が特徴の霧島茶、8つの酒蔵で造られる焼酎、霧島山麓に湧き出る天然水など、数多くの特産品があります。



### <これまでの共同取り組み内容>

1. 霧島市訪問団が岐阜県海津市を訪問の際、プロジェクト機に搭乗 [2022年4月・10月]
2. 鹿児島空港開港50周年記念イベントで地元の小学生を招待して  
デカール機見学会と航空教室を開催 [2022年4月]
3. ソラシドエア主催のイベント「ソラシドエア Presents グリーンスカيفェスタ」 [2022年10月]  
(二子玉川 / 東京都世田谷区)に、岐阜県海津市とともに出店
4. ソラシドマルシェ鹿児島に参画 [2023年1月]  
(かごしま遊楽館へ納品、JR 大崎駅前でマルシェ)



<機体ラッピング デザイン>

